

株式会社クリーン☆アップ (所在地：札幌市)

ブライツ500認定企業



新琴似事業所



2025年に初めて「ブライツ500」に認定



体力測定会



会社研修会

同社の「健康経営戦略マップ」のほか健康経営に関する幅広い情報を同社ウェブサイト上で公開 (<http://www.clean-up.co.jp/news/>)

■ 企業概要

- ・ 設立：1975年
- ・ 資本金：2,600万円
- ・ 従業員：42名
- ・ 事業：建設業（公共下水道の清掃・調査・修繕等）

※社名の「☆」は「将来宇宙の清掃をする企業に成る」という想いを示す

■ 健康経営へ取り組むきっかけ

- ・ 従業員の「安全第一」を考えた時に、まずは「健康第一」。元々、心身が良好でなければ「安全」に取り組めないという発想があり「健康」への投資を決断。

■ 健康経営に関する取組内容

- ・ 保険会社のサポートを経て健康経営の取組が加速。疾病の早期発見・早期治療・生活習慣の改善、ワーク・ライフ・バランスの推進、コミュニケーションの活性化、メンタルヘルスケアの充実を核に、年間の健康経営にかかる投資額は300万円超。
- ・ 嘱託産業医を選任。産業保健師を自社専属で採用。法令に基づく健診後の対応や保健指導等、健康経営に貢献。
- ・ 札幌市公式アプリ「SAPPORO・ウォークチャレンジ」を活用し、運動機会を増進。社長が単月50万歩を達成。触発された社員が翌月60万歩を達成するなど全社の平均歩数も増加。

■ 取組の効果

- ・ 下水道の機能維持というコア事業に加えて、健康経営の取組成果を数値化し金融機関からの資金調達にも活用。
- ・ 健康に関するアンケートに従業員全員が回答。従業員が健康経営への理解を深め、より一層の健康意識増進効果。
- ・ 平均月時間外労働時間、有給休暇取得率、運動習慣者の割合、定期健康診断の二次検査受診率がそろって改善。